

「あさひふれあい通りの空間を考える」 ワークショップを開催しました！

第4回

平成28年3月25日（金）に、第4回ワークショップを実施しました！

これまでの議論を踏まえ、コンセプトや今後の具体的取組に向けた課題について、参加者のみなさんで意見交換を行いました。次回以降も具体的な取組に向けた課題について意見交換を行っていきます。

第4回ワークショップの流れ

①オリエンテーション

- ・ 進め方の説明

②意見交換

- ・ これまでの意見を踏まえ、事務局で提示したコンセプトについて
- ・ 空間整備や沿道の取組に関する検討課題について

通りの将来像
を共有できる
コンセプトを
決めよう！



ワークショップ風景

意見交換の結果概要

コンセプトについて

コンセプトはわかりやすく短いフレーズで。という意見が出され、柏駅周辺の中でもっとも人間味のある「あったかい」通りとして、ハード・ソフトそれぞれの取組で、通りの安心感、一体感やにぎわいをつくっていくため、できることから取り組んでいきたいという意見が出されました。

具体的取組に向けた課題について

○街路灯の再整備について

街路灯の更新時期までに、照明・バナー等のあり方や商店会の費用負担も含め具体的に検討し、道路整備のタイミングと合わせて再整備できるのが望ましいという意見が出されました。

○沿道の看板等について

通りで方向性を定めて誘導していくことは、電線類地中化の実現に有効に働くという共通認識のもと、今後、まちづくりの成功例なども学びながら検討を進めたいという意見が出されました。

○その他

上記のほか、休憩スペースの確保、交通規制や歩行者天国化に向けた課題などについて継続的に議論する必要性について、意見を共有しました。

提示したコンセプト

**安心して過ごせる、
暖かみ溢れるふれあいの通り** ▶ **あったかい
通り**

訪れる人が安心してあさひふれあい通りを利用できるよう、暖かみがあり、居心地の良い空間づくりに向けて、行政と沿道関係者が協働した取組を行っていきます！

【まちづくりの方向性】

コンセプトに基づき、以下の3つの方向性でまちづくりを推進します。

安全・安心のまちづくり

女性やファミリーにも安心して過ごしてもらえるよう、歩行者優先の空間づくりを推進するとともに、夜間の不安感の改善に向けた取組を行っていきます。また、安心感を高めるためマナー等に関するルールづくりを進めます。

統一された通りのイメージを形成する街並みづくり

現在のあさひふれあい通りの夜の通りとしての雰囲気を活かしつつ、訪れる人がもっと快適に過ごしてもらえるよう、通りの一体感を醸成し、居心地が良くなるような街並み形成を目指します。

更なるにぎわい創出のための活動

歩行者天国によるねぶた等のイベントや活動により更なるにぎわいを創出する活動を継続して行える仕組みをつくっていきます。